

# 北大小児科 特別集談会

2025年 7月 7日(月)



## 『神経発達症(発達障害)の診療を 小児科がすること』

荒木 章子先生 札幌市子ども発達支援総合センター 所長

神経発達症児は、子どもたちが成長発達の過程で、通常は教えられなくても獲得するはずのいくつかの機能について手助けや促しを必要とする子どもたちです。私たち小児科医は様々な疾患と向き合う子どもと家族を支える立場として、すべての子どもの背景に存在する発達の問題を避けて通ることはできないと考えています。  
今回は、小児科医として取り組む発達診療ということを中心にお話しできればと思います。

どなたでもお気軽にご参加下さい

18:30より **Zoom** 及び **特別会議室** にてハイブリッド開催！  
(医学部学友会館フラテ2階)



← ← こちらからご登録のお願い致します

パソコンでの参加用URLをご希望の方は、下記アドレスにご連絡下さい  
secretary-ped@med.hokudai.ac.jp 内線5954 (小児科医局)